

# 「ロボットコールセンター」 Robot Call Center

アウトバウンド・インバウンド業務を自動化できる  
クラウド型コールサービス。SMSの一斉配信機能も搭載。

## 特徴



### 01 業務の平準化を実現

録音音声(合成音声)により、コールセンターのレベルを一定に保持します。コンプライアンスにも有効です。

### 02 通達率を大幅にUP

通常のコールセンターと比べ、短時間に大量発信が可能です。しかも、コールする時間帯を自由に設定できるため、接続率が大幅にアップします。また、個別に名前を読み上げることができるので、本人確認も可能です。

### 03 詳細エビデンスの保存が可能

ロボットコールセンターなら、●接続可否ログ ●接続開始時間、終了時間、どこまで聞いてもらったか ●ダイヤル回答(ユーザーの意思確認)をデータとして残す事が可能です。

### 04 有人コールセンターへ転送可能

ロボットよりオペレーターへの転送機能を活用すれば、よりきめ細かい対応が可能です。

### 05 個別データの読み上げ可能

架電先毎に個別データ(たとえばお名前など)を読み上げることができます。そのため、ユーザのダイヤル回答と組み合わせることで、本人確認も可能です。

### 06 24時間無人対応が可能

オペレーターと異なり、夜間帯や土日祝日も容易に稼働でき事前に決めた受発信業務を無人で対応することが可能です。

### 07 SMS一斉送信が可能

到達率の高い国内直収網を活用し、手元に残るSMSを送信可能です。アウトバウンド・インバウンド機能で同意を得たうえで、SMS配信をすることも可能です。

## 月間5,000件架電する場合の比較例(オペレーター5名、ロボット10ch)

サービス	発信	対応	対応人数	1時間架電数	1日(8H)	所要時間
オートコール (プレディクティブ)	自動	オペレーター	5人	100件 (20件×5人)	800件	50時間 (6.25日)
ロボットコール	自動	自動 オペレーター 転送可能	10ch	500件 (50件×10ch)	4,000件	10時間

スピード  
5倍

費用  
約1/5

## ロボット督促コールサービス

支払  
代金

口座  
振替

返送

### 「ロボット督促コールサービス」使用事例

